



## EuroLuce 2023 特別展示

SCINTILLAS. / シンティラス

光り輝く言葉たち「Lemmario(レンマリオ)」

キュレーション: Marta Elisa Cecchi (マルタ・エリーザ・チェッキ)

グラフィックプロジェクト: Leftloft (レフトロフト)

4月18日～23日、ホール 9-11, 13-15

エウロルーチェの主演である照明分野を物語るレンマリオ(見出し語たち)に敬意を表し、解説する展覧会です。Scintillas(シンティラス)、すなわち「火花」とは、白熱電球のような小さな粒子が、自由かつ無秩序に空間に放出され、どんな表面にも広がり、定着することです。「光り輝く言葉たち、『レンマリオ』」、というよりむしろ単語、音節、音素から構成される「光り輝く言葉たちの銀河」が、正確かつ特殊な方法で、来場者の視線を「照らし」、活性化し、想像力に音の提案と視覚的なサポートを提供します。光の「大気」的な次元は、その複数の減光、特性、表現を通して、実体や声を持つようになるのです。

燐光を發するグリーンで「ライトアップ」された多数の紙の表面には、「光」の言語と、その無限の意味と、ニュアンスの宇宙を理解するための、基本的かつ絶対的な単位である「一連の言葉たち」が収まっています。自由な言葉で構成された言説の断片は、散在するポスターによって構成・分解され、アナキーで無条件な行動をとりながらも、同時に慎重で尊敬に値します。

『光』の次元は、言葉や無限の断章を通して表現されます。今回の展覧会では、『光』というテーマを、『文字』という喚起的な観点から、『レンマリオ』という形でアプローチすることを目的としました。それぞれの言葉には、独特のオーラがあり、私たちを感動させるとともに、知覚と感受性を高めてくれます。同様に、選ばれた言葉は、光のスペクトルとその自然な変幻の多様性を明らかにし、強調しています。自由に拡散していることで、言葉は互いに、そして私たちとも関係と呼び起こし、空間を包む空気感を作り出しています」とマルタ・エリーザ・チェッキは説明しています。



## Salone del Mobile. Milano

### MARTA ELISA CECCHI (マルタ・エリーザ・チェッキ)

Marta Elisa Cecchi は、インテリアデザイナー(修士課程)およびデザイン博士で、フリーランスの研究者。現在、研究プロジェクト「MiniFARB Mnemosphere」を担当し、まもなく出版予定。また、ミラノのトリエンナーレ・デザイン・ミュージアムや ADI デザイン・ミュージアムで、ミュージアムやアーカイブの研究のための協力者として働いた経験もある。現在、ミラノ工科大学・IULM 大学デザイン学部で、デザイン史、デザイン・現代美術コース、インテリアデザイン・展示デザインワークショップの講師を務めている。雑誌『Inventario』では、デザインと現代アートとの関係を分析している。

プレスお問い合わせ先: 山本幸 [yuki@milanosalone.com](mailto:yuki@milanosalone.com)

International press info: Marva Griffin-Patrizia Malfatti [press@salonemilano.it](mailto:press@salonemilano.it)